

熱中症に関する取組について

環境省環境保健部環境安全課

1. 熱中症関係省庁連絡会議の開催

熱中症の予防と応急対策に係る知識の普及、熱中症対策関連情報の周知、地域の実情に応じた対策を推進するため、関係省庁の緊密な連携を確保し、熱中症対策の効率的・効果的な実施方策の検討及び情報交換を行うことを目的として、熱中症関係省庁連絡会議を設置している。

構成員：消防庁、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、気象庁、環境省(事務局)

2. マニュアル等の作成・配布

(1) 熱中症環境保健マニュアル、リーフレット及びカード等の作成

熱中症環境保健マニュアル：

平成 17 年度より、熱中症についての新しい科学的知見や関連情報を紹介することを目的とし、熱中症に関する保健指導マニュアルを作成。平成 26 年度、最新の情報及び知見を踏まえ更新。



リーフレット及び携帯型カード：

平成 21 年度より、一般の方々の利便性等を考慮して、熱中症の予防方法や対処方法などの要点について、より分かり易くまとめたリーフレット「熱中症～ご存じですか？予防・対処法～」及び携帯型カード「熱中症予防カード」を作成。



高齢者向けリーフレット及びポストカード

平成 23 年度、前年の猛暑における事例を踏まえ、高齢者向けに内容を特化したリーフレット「熱中症～思い当たることはありませんか？～」及び同内容を抜粋したポストカードを新たに作成。



平成 24 年度、ポストカードのデザインを変更。

(2) 熱中症環境保健マニュアル、リーフレット及びカード等の配布

講習会参加者、地方自治体、教育機関や教育委員会及び老人福祉施設協議会等の関係団体等に配付。

< 作成部数の実績 >

	環境保健 マニュアル	リーフレット (一般向け)	リーフレット (高齢者向け)	ポスト カード	携 帯 型 カード
平成 24 年度	16,000	300,000	700,000	140,000	203,000
平成 25 年度	17,000	307,000	794,000	62,000	203,000
平成 26 年度	58,000	571,500	943,000	93,000	391,500

(3) その他

ホームページでの情報提供

環境省のホームページ上で各資料の PDF 版を公開しているほか、一部内容については、携帯電話からも内容の閲覧ができるよう携帯電話用サイトを開設している。

印刷用データの提供

リーフレット等については、希望があった自治体に対し、自治体側で印刷・配布を行えるよう、印刷用データの貸し出しを実施している。

3. 自治体等担当者向け講習会

地域の特性に応じた、より効果的な熱中症対策の実施を推進するため、各地域において指導者として中心的に対応できる人材の育成に資することを目的として、熱中症に関する基礎知識や対策等に係る講習会を開催。

救急医学、公衆衛生学等の専門家が 1 会場 3 名で説明（質疑応答あり）

対象者：地方自治体職員、民生委員、各種福祉施設職員他

開催地：全国 15 カ所(のべ 16 回)

北海道、宮城、福島、埼玉、千葉、東京、神奈川、新潟、静岡、愛知、京都、大阪、岡山、福岡、鹿児島

開催日程：5 月 12 日（火）～6 月 12 日（木）

4. イベント等の実施

エコライフフェアへの出展

日時：平成 26 年 6 月 7 日(土)、8 日(日)

場所：代々木公園

内容：体験型(クイズラリー形式など)による熱中症予防に関する注意事項の掲示 等
熱中症予防強化月間関連イベント

日時：平成 26 年 7 月

場所：新宿駅東口、渋谷駅八チ公口、道頓堀リバーウォーク、大阪城公園

内容：熱中症予防に関する啓発資料、温度計付きフォトスタンドの配布等
政府広報による広報活動

・インターネット TV 「熱中症は予防が大切！(約 9 分)」6 月 5 日公開

<http://nettv.gov-online.go.jp/prg/prg9885.html>

・インターネット TV 「徳光 & 木佐の知りたいニッポン！(約 30 分)」6 月 25 日公開

<http://nettv.gov-online.go.jp/prg/prg9991.html>

・ラジオ番組「Weekly ニッポン!!」6 月 28 日、29 日放送

http://www.gov-online.go.jp/pr/media/radio/w_nippon/sound/20140628.html

・音声広報 CD 「明日への声」6 月配布 等

<http://www.gov-online.go.jp/pr/media/cd/201406/index.html>

暑さ指数（WBGT）の情報提供について

環境省 水・大気環境局 大気生活環境室

・平成 26 年度の暑さ指数（WBGT）の情報提供

環境省熱中症予防情報サイト（<http://www.wbgt.env.go.jp/>）では、暑さ指数の予測値及び実況値について、本年 5 月 12 日から 10 月 17 日までの間、ウェブサイトでの情報提供、電子情報提供サービス、メール配信サービスを実施してきた。

1. 平成 26 年度提供情報（下線部が主な機能拡張又は変更箇所）

全国 840 地点（昨年は 841 地点）の暑さ指数の予測値及び実況値

うち WBGT の実測地点：札幌、仙台、東京、名古屋、大阪、鹿児島など全国 9 地点

予測値：当日、翌日、翌々日（深夜 0 時まで）の 3 時間毎の予測値

実況値：現在の暑さ指数の推定値（実測地点においては実測値）を 1 時間ごとに算出

（各地の暑さ指数(WBGT)を地図から選択できる機能などを追加）

住宅街やアスファルトの上等の実生活の場や、身長の高い児童を想定した暑さ指数参考値の提供（温室と体育館の暑さ指数(WBGT)参考値の提供を追加）

CSV 方式による数値データの提供（暑さ指数予測値等電子情報提供サービス）

各種熱中症予防情報コンテンツの追加

個人向けメール配信サービス（無料）の提供

過去 5 年間の暑さ指数(WBGT)統計値データの提供

2. 環境省熱中症予防情報サイトのアクセス件数

1) 予測値・実況値の利用状況について

今年度のアクセス件数は約 1,400 万件。（運営初年度は約 100 万件）

期間	件数
平成 22 年 6 月 1 日～9 月 30 日	3,558,074 件
平成 23 年 6 月 1 日～9 月 30 日	5,771,017 件
平成 24 年 6 月 1 日～9 月 30 日	7,703,564 件
平成 25 年 5 月 13 日～10 月 18 日	11,442,472 件
平成 26 年 5 月 12 日～10 月 17 日	14,061,986 件

2) CSV 方式による数値データ提供(電子情報提供サービス)の利用状況について

今年度のサービスの利用者数は約 850 件。

（利用者例：メディア、建設会社、消防署、教育委員会、学校、医療機関等）

3) 個人向けメール配信サービスの利用状況について

今年度の個人向けメール配信サービスの利用者数は約 16,000 件(最大)。

3. その他

今年度も昨年度に引き続き、暑さ指数の観測状況や熱中症搬送者数との関係について、6 月 20 日から定期的に情報提供を行った。（全 15 回）

・平成 27 年度の「環境省熱中症予防情報サイト」の運用について

現時点では、一部、生活の場の暑さ指数の提供について、建設作業現場や河川敷等を追加する予定。詳細が決定したら、当サイトに掲載する予定。

環境省熱中症予防情報サイト (http://www.wbgt.env.go.jp/)

「暑さ指数」関連情報

個人向けメール配信サービス

さまざまな熱中症予防情報コンテンツ

暑さ指数と熱中症搬送者数(速報)

関連情報のリンク集

携帯サイトへのアクセス

グラフ、日表、過去データを選択し、地点検索画面へ

WBGT実測地点である主要都市の実況値を表示

全国840地点の実況値を地図上で表示

環境省熱中症予防情報サイト
このサイトは、熱中症などに対する注意を促すことを目的に暑さ指数(WBGT: 湿球黒球温度)、熱中症患者速報、熱中症発生状況、暑さ指数(WBGT)予測値・実況値の情報を提供します。

TOPA このサイトのご利用にあたって ! お知らせ ・「暑さ指数(WBGT)予測値・実況値の提供」

暑さ指数(WBGT)とは?
全国の暑さ指数(WBGT)
暑さ指数(WBGT)メール配信サービス(外部)
暑さ指数(WBGT)電子情報提供サービス
熱中症の予防方法と対処方法
暑熱環境のメカニズム
暑熱環境を緩和させる様々な工夫や技術
暑さ指数(WBGT)の詳しい説明
過去の傾向から見る熱中症リスクカレンダー
暑さ指数はなぜ有効なのか?
暑さ指数と熱中症搬送者数

外部リンク
熱中症対策情報
ひと涼みしよう
みんなでシェアして、気炭素社会へ。
SUPER COOLBIZ

現在の暑さ指数 7月28日 10時 明日の予測 29日 12時 明後日の予測 30日 12時

日本全域

暑さ指数 実況値

札幌	18.5
仙台	20.8
東京	26.0
新潟	25.0
名古屋	28.3
大阪	27.0
広島	23.0
福岡	27.7
鹿児島	28.5

暑さ指数(WBGT) 緑 安全 注意 警戒

暑さ指数(WBGT)について学ぼう

熱中症の対処方法はこちら

当サイトについて

環境省では、熱中症などに対する注意を促すことを目的に、暑さ指数(WBGT: 湿球黒球温度)の予測値や実況値、暑さ指数と熱中症患者数との関連性、熱中症の予防・対処方法に関する知見など、熱中症関連情報を当サイトで提供しています。

提供している暑さ指数について

平成 26 年 10 月 6 日～10 月 12 日までの全国の暑さ指数（WBGT）の
観測状況及び熱中症による救急搬送者数と暑さ指数との関係について
（お知らせ）（平成 26 年度第 15 報）

1. 目的

環境省では、暑さ指数(WBGT：湿球黒球温度)の予測値・実況値について、今年度は、5 月 12 日（月）から情報提供を開始したところです。今般、全国の熱中症患者数が急増していることから、暑さ指数の情報提供に加え、暑さ指数の推定精度の高い約 150 地点について、過去 1 週間程度の暑さ指数の観測状況、暑さ指数と熱中症による救急搬送者数との関係について、定期的に情報提供を行うことといたしました。本情報等を活用し、広く熱中症の予防にご協力いただきますようお願いいたします。

2. 先週（10 月 6 日～10 月 12 日）の全国の暑さ指数の観測状況について

暑さ指数 31℃以上（危険）の時間数（168 時間中）

暑さ指数 31℃以上の地点は、ありませんでした。

暑さ指数 28℃以上（嚴重警戒）の時間数（168 時間中）

1. 父島（東京都）	2 1 時間
2. 石垣島、宮古島（沖縄県）	8 時間
3. 西表島、久米島、南大東島（沖縄県）	7 時間
4. 名護（沖縄県）	5 時間
5. 与那国島（沖縄県）	3 時間
7. 那覇（沖縄県）	2 時間
8. 室戸岬（高知県）、沖永良部（沖縄県）	1 時間

<参考>全国 9 都市の観測地点

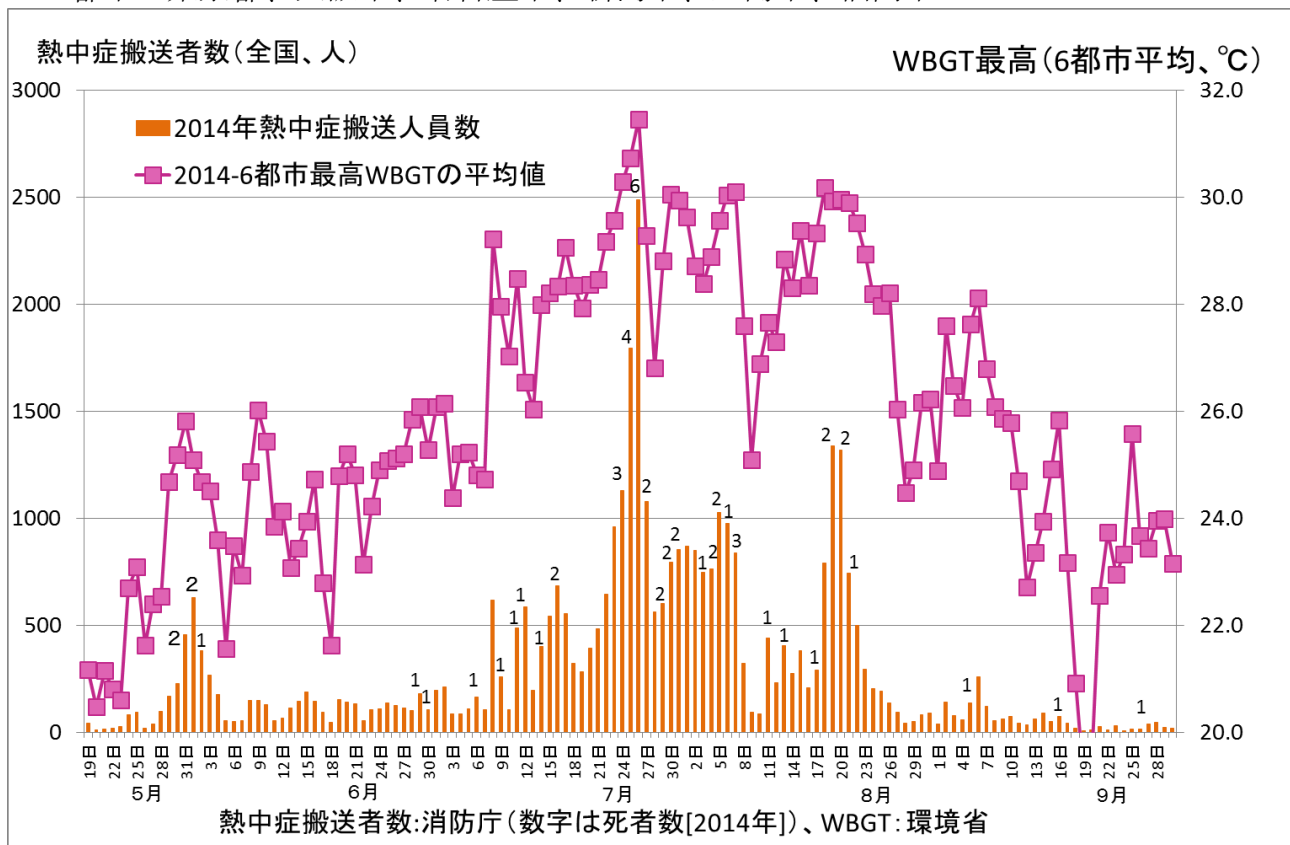
札幌（北海道）	0 時間
仙台（宮城県）	0 時間
新潟（新潟県）	0 時間
東京（東京都）	0 時間
名古屋（愛知県）	0 時間
大阪（大阪府）	0 時間
広島（広島県）	0 時間
福岡（福岡県）	0 時間
鹿児島（鹿児島県）	0 時間

（注 1）暑さ指数は、これまでの調査結果による推定手法を用いて、気象庁の観測資料から推定した値です。

（注 2）暑さ指数 28℃以上の時間数は、今回の調査では、父島の 21 時間が最多で、153 地点のうち 11 地点で暑さ指数 28℃以上の時間がありました。なお、暑さ指数 28℃以上とは、（公財）日本体育協会の指針において、嚴重警戒レベルです。

3. 6都市の暑さ指数と熱中症による救急搬送者数（全国）との関係

6都市：東京都、大阪市、名古屋市、新潟市、広島市、福岡市



(期間：5月19日～9月30日)

- 6都市平均の日最高暑さ指数(WBGT)は、10月6日～10月12日までの期間は20～24℃でした。
- 昼間の日最高暑さ指数(WBGT)は、10月6日～10月12日までの期間、南西諸島では25～28℃で推移し、熱中症に警戒が必要な状態が続いていますが、その他の地方は25℃未満となりました。熱中症危険度の「厳重警戒」を示すWBGT28℃を超えた地点は0～8地点(全153地点中)でした。
- 気象庁発表(10月15日11時時点)の週間天気予報では、最高気温・最低気温ともに、期間の前半は平年並か平年より低いですが、後半は平年並か平年より高い所が多い見込みです。
- 南西諸島では、時折、熱中症に警戒が必要な暑さとなっています。その他の地方では、晴天日には、熱中症に警戒が必要な暑さになる地方もあります。屋外活動など普段と異なる行動をとる際には、こまめな水分補給と休息につとめてください。

【平成26年全国6都市における暑熱環境についての総括】

- 平成26年度の全国9都市における暑熱環境は以下のとおりとなりました。
消防庁発表の速報によると、平成26年6月1日から9月30日までの熱中症による救急搬送者数は38,481人(この期間の6都市平均の最高WBGTは26.8℃)で、昨年同時期の救急搬送者数は54,533人(6都市平均最高WBGTは27.1℃)を下回りました。

(注) 6都市における暑さ指数は、環境省の観測と気象庁の観測資料から求めた観測値です。

6都市：東京、新潟、名古屋、大阪、広島、福岡

4. その他

○全国9都市における月別の最高 WBGT の月別の出現日数は（（公財）日本体育協会の指針により階級分け）、下表のとおりとなりました。

平成 26 年度の 9 都市における暑熱環境（WBGT 日最高値 [1 時間間隔の観測値] による）

		札幌	仙台	東京	名古屋	新潟	大阪	広島	福岡	鹿児島
6月	WBGT31℃以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	WBGT28℃以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	WBGT25℃以上	2	1	11	19	4	18	14	15	16
7月	WBGT31℃以上	0	0	2	4	1	2	3	5	6
	WBGT28℃以上	0	8	14	22	4	19	20	18	21
	WBGT25℃以上	11	18	26	30	24	30	28	27	29
8月	WBGT31℃以上	0	2	3	9	0	3	0	0	1
	WBGT28℃以上	1	15	19	19	13	22	20	17	25
	WBGT25℃以上	7	19	24	29	29	29	29	29	31
9月	WBGT31℃以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	WBGT28℃以上	0	0	2	3	0	5	2	6	11
	WBGT25℃以上	1	2	6	12	7	15	12	21	23

「全国の暑さ指数（WBGT）の観測状況及び熱中症による救急搬送者数と暑さ指数との関係について」は、平成 26 年度第 15 報で終了します。

平成 27 年度も引き続き、5 月中旬～10 月中旬を目途に熱中症等の予防に活用するため、暑さ指数（WBGT）の実況値・予測値の提供を行っていく予定です。

平成 26 年度「熱中症予防声かけプロジェクト」等の取組について

環境保健部 環境安全課
水・大気環境局 大気生活環境室

熱中症に係る正しい知識を普及し、民間企業や行政機関が連携し、熱中症予防の声かけの輪を広げる取組として環境省も参画した「熱中症予防声かけプロジェクト」を、昨年度に引き続き、今年度も実施。

< 主な取組 >

平成 26 年 6 月から 9 月までに、東京（渋谷、新宿）、大阪（大阪）、兵庫（甲子園）、愛知（名古屋）にて、企業や行政などと連携し、熱中症予防に関するイベントを 23 回実施した。そのうちの以下の 3 回（大阪は 2 会場）は「熱中症予防強化月間」の一環として、環境省と合同で開催した。

（東京：平成 26 年 7 月 12 日）（大阪：平成 26 年 7 月 20 日）

「ひと涼みアワード 2014」を開催予定。全国の熱中症予防・熱中症対策で優れた取組に対して表彰し、熱中症対策に取組む企業や自治体の声かけの輪を広げていく交流会を実施する予定。（平成 26 年 11 月 21 日）

平成 26 年 9 月 30 日現在、プロジェクトの賛同会員は一般企業 473 社 4943 店舗、民間団体 283 団体、行政 135 団体となっている。行政に関しては更に 136 団体がプロジェクト作成のポスターや冊子・ウチワなどを利用して啓発活動に参加した。（平成 25 年度は 10 月時点で一般企業 371 社 2532 店舗、民間団体 262 団体、行政 93 団体）

さらに、「熱中症予防強化月間」の一環として、東京のオフィス街の中心である大丸有（大手町・丸の内・有楽町）地区において、企業や行政などと連携し、「打ち水」を実施する「大手町・丸の内・有楽町 打ち水プロジェクト 2014」が開催された。環境省は実行委員会の一員であり、石原前環境大臣がイベントに参加した。（平成 26 年 7 月 25 日）

また、涼を体感できるドライ型ミストや氷塊等、特設ブースによる環境 P R 活動として「東京丸の内盆踊り 2014」が開催された。（平成 26 年 7 月 25, 26 日）